

## 第 35 期 第1回 図書館協議会

令和4年(2022 年)10月13日(木)

小田原市文化部図書館

## 次 第

---

1 開会

2 委嘱状交付

3 教育長挨拶

4 委員自己紹介・職員紹介

5 委員長・副委員長選出

6 委員長・副委員長挨拶

7 報告事項

(1) 令和3年度主要事業報告及び令和4年度主要事業について

(2) 電子図書館事業の開始について

8 協議事項

(1) 図書館運営のあり方について

(2) 第三次小田原市子ども読書活動推進計画について

(3) 図書館を使った調べる学習コンクール審査員の推薦について

9 その他

10 閉会

## 資料目次

---

1 第35期 小田原市図書館協議会 委員名簿 . . . . .	1
2 小田原市図書館協議会事務局職員名簿 . . . . .	2
3 図書館協議会について . . . . .	3
4 図書館協議会の進め方について . . . . .	4
5 令和 3 年度主要事業報告及び令和 4 年度主要事業について . .	6
6 電子図書館事業の開始について . . . . .	7
7 小田原市の図書館運営のあり方について(骨子案) . . . . .	8
8 図書館を使った調べる学習コンクール審査員の推薦について . .	12

# 1 第35期 小田原市図書館協議会 委員名簿

任期 令和4年10月1日～令和6年9月30日

氏 名	選 出 区 分	職 業 等	備 考
か と う か 佳 代 加 藤 佳 代	学校教育の関係者	小田原市学校図書館協議会会長 小田原市立報徳小学校長	
お お つ か 大 塚 さ と み 大 塚 さ と み	学校教育の関係者	小田原市立久野小学校 図書ボランティア	
き た が わ あ や こ 北 河 文 子	社会教育の関係者	小田原の図書館を考える会	
ま つ も と な お こ 松 本 尚 子	家庭教育の向上に資 する活動を行う者	小田原市PTA連絡協議会 早川小学校副会長	
の ぐ ち た け の り 野 口 武 悟	学識経験のある者	専修大学文学部教授	
ま み づ か あ き ひ さ 馬 見 塚 昭 久	学識経験のある者	小田原短期大学保育学科准教授	
か つ か わ 勝 川 れ い 子 勝 川 れ い 子	市民(公募)	司書教諭	
は せ が わ た か ゆ き 長 谷 川 貴 幸	市民(公募)	会社員	

(敬称略)

## 2 小田原市図書館協議会事務局 職員名簿

令和4年10月1日

所 属 ・ 役 職	氏 名
文化部部长	鈴木 裕一 すずき ひろかず
文化部副部长	小澤 寛之 おざわ ひろゆき
図書館長	佐次 安一 さじ やすかず
副館長 資料係長事務取扱	石川 雅明 いしかわ まさあき
副館長 管理係長事務取扱	石塚 敬大 いしづか けいた
副館長 資料係長事務取扱	植田 努 うえだ つとむ
資料係主査	小野 享士 おの たかし
資料係主事	藤原 美紀 ふじわら みき

### 3 図書館協議会について

---

#### 1 設置目的

図書館運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、図書館が行うサービスについて、館長に対して意見を述べる機関として設置しています。

委員は、学校教育の関係者、社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者、学識経験のある者、市民公募委員の中から任命しています。

#### 2 根拠

図書館法第14条、小田原市図書館条例第11条

#### 3 委員数

10人以内

#### 4 任期

2年(令和4年10月1日～令和6年9月30日)

## 4 図書館協議会の進め方について

---

### 【参考資料】

第34期の図書館協議会について(令和2年10月1日から令和4年9月30日)

#### 第1回 令和2年10月16日(金)

- 協議事項 1 図書館の運営体制について  
小田原駅東口図書館内覧会

#### 第2回 令和3年2月16日(火) zoom 会議

- 報告事項 1 調べる学習コンクールの審査結果について  
2 令和3年度事業及び予算の概要  
3 図書館の運営体制等について  
4 小田原駅東口図書館の運営状況について
- 協議事項 1 子ども読書活動の推進等について

#### 第3回 令和3年5月21日(金)

- 報告事項 1 令和2年度小田原駅東口図書館事業報告概要及び評価について  
2 利用者からの意見・要望について
- 協議事項 1 子ども読書活動に関するアンケート調査の実施について

#### 第4回 令和3年10月29日(金)

- 報告事項 1 利用者からの意見・要望などについて  
2 市議会6月・9月定例会報告について  
3 外壁タイル改修工事に伴う臨時休館について  
4 子ども読書活動に関するアンケート調査の結果について

#### 第5回 令和3年12月23日(木)

- 報告事項
- 1 調べる学習コンクールの審査結果について
  - 2 利用者からの意見・要望などについて
  - 3 中央図書館 臨時休館中の業務について
  - 4 子ども読書活動に関するアンケート調査結果の分析について

#### 第6回 令和4年3月25日(金)

- 報告事項
- 1 利用者からの意見・要望などについて
  - 2 中央図書館再開館における変更点について
  - 3 第二次小田原市子ども読書活動推進計画における  
施策の実施状況報告について

#### 第7回 令和4年5月27日(金)

- 報告事項
- 1 利用者からの意見・要望などについて
  - 2 令和3年度小田原駅東口図書館事業報告概要及び評価について
  - 3 図書館運営のあり方について
- 協議事項
- 1 第三次小田原市子ども読書活動推進計画における基本方針及び、  
計画推進のための方策について



## 5 令和3年度主要事業報告及び令和4年度主要事業について

### 令和3年度

行 事 名		参加人数(延べ)	開催数(日)
児 童 行 事	よみきかせ(お楽しみ会は中止)	561	78
	一日図書館員	11	2
	図書館こどもクラブ	20	2
	としょかんお楽しみぶくろ	51	1
調 べ る 学 習	小田原市図書館を使った調べる学習コンクール (応募作品数:41)	41	1
	調べる学習チャレンジ講座	6組(1・2年生)	1
		8人(3～6年生)	1
郷 土	図書館の「宝もの」(新収 村田家文書)		令和3年11月2日 ～11月23日

### 令和4年度

(令和4年10月1日現在)

行 事 名		参加人数(延べ)	開催数(日)
児 童 行 事	よみきかせ(お楽しみ会は中止)	380	60
	ワクワク図書館員	12	2
	図書館こどもクラブ		令和4年10月29日 令和4年11月5日
	としょかんお楽しみぶくろ		令和4年12月13日～
講 習 会	読書活動推進講演会(未定)	-	-
映 画 会	かもめ名画座(未定)	-	-
調 べ る 学 習	小田原市図書館を使った調べる学習コンクール (応募作品数:41)	43	1
	調べ学習の基礎知識	8組(1・2年生)	1
		9人(3～6年生)	1
郷 土	図書館の「宝もの」(初公開!昭和のポスター)		令和4年8月16日 ～8月28日
そ の 他	図書館おたのしみディ よみきかせ 28人 本のりさいくる 350冊	800人程度	令和4年5月22日

## 6 電子図書館事業の開始について

---

### 1 目的

多様化する図書館利用者の利便性を高め、市民等に対する図書サービスの拡大・向上を図るとともに、読書バリアフリー法に基づく視覚障がい者等の読書環境の向上に寄与する。

### 2 事業概要

図書館に来館しなくても、インターネットに接続したパソコン・スマートフォン・タブレット端末などから電子書籍の検索、貸出、返却等ができ、読書を楽しむことができる電子図書館事業を開始する。

なお、電子書籍については、視覚障がい者等が利用しやすい音声読み上げ機能に対応した書籍や、子育て世代向けの書籍、幼児向けの絵本、児童書など、事業目的に即した書籍の充実を図る。

### 3 開始年月日

令和4年(2022年)10月27日(木) 午前9時から

### 4 利用対象者

小田原市在住・在勤・在学で、有効な利用者カードをお持ちの方

### 5 利用方法

利用対象者が「小田原市電子図書館」のサイトにアクセスし、利用者IDとパスワードを入力して電子図書館にログインし、電子書籍の検索、貸出、返却等を行う。

### 6 貸出冊数と期間

一度に貸し出せる冊数:3冊以内

貸出期間:2週間以内(貸出期間が過ぎると自動的に返却される。)

### 7 所蔵冊数

今年度導入する電子書籍は、1,000冊程度を予定

事業開始時点で500冊程度を所蔵し、その後、毎月100冊程度ずつ追加していく。

## 7 小田原市の図書館運営のあり方(骨子案)

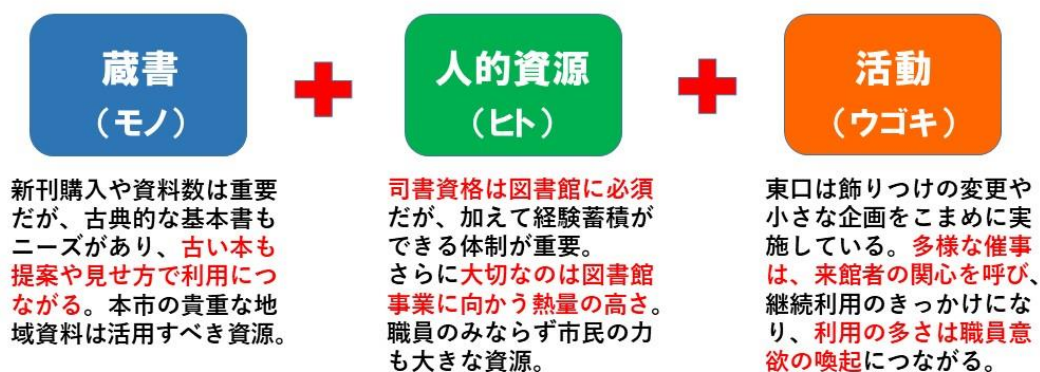
本市の図書館は、令和2年10月に小田原駅東口図書館を開館し、中央図書館との2館体制でサービス提供を開始した。小田原駅東口図書館は運営に指定管理を導入し、立地の良さや専門職の配置、民間ベースでの柔軟な対応などもあり、開館以来多くの人に利用されている。

一方、中央図書館は、更なる利用増を図るとともに、市の図書館施策を企画・統括する立場として、市全体の蔵書構成や今後のサービス内容、運営体制など、様々な観点からあり方を整理する必要が生じている。

これらの状況を踏まえ、より良い図書館サービスに向けた指針として図書館運営のあり方を定める。

### 1 今後の図書館の活性化に必要な要素

東口図書館においては、立地による高い利便性もさることながら、司書資格を有する職員が利用者を意識した様々な企画実施に、精力的に取り組んでいる。このことを踏まえ、**中央図書館の今後に必要な要素**を次のように考える。



**ヒトとモノとウゴキは連動して高まる。**

**中でも推進力に直結するヒトは最重要。**

### 2 今後の図書館運営における基本的な考え方と体制

- 基本的な考え方**
- ①外に開き市民とともに展開する図書館運営**  
多様な価値観やニーズに応え、活発な図書館運営を図っていくため、多様な市民が活動や運営に関わることができる体制を整えていく。  
＜市民参加型活性化事業の実施、図書館ファンミーティングの立ち上げ等＞
  - ②計画的な蔵書構成とストックの有効活用**  
既存の資料の適切な維持と新たなニーズを踏まえた資料収集により、計画的に蔵書を構成し、市民の知的関心に応えとともに、デジタル化など有効活用を進める。  
＜東口図書館と連携した蔵書の構成、地域資料の適切な管理と積極活用＞
  - ③課題解決や価値創造に向けた取組推進**  
従来からの読書支援に加えて、地域や市民の課題解決に向けた取組が求められており、デジタル技術の活用や価値創造の観点を大切にしながら取り組んでいく。  
＜レファレンスサービスの充実、様々な機関との連携体制の構築＞
- 体制**
- ④蔵書の活用や活発な活動を支える職員体制の構築**  
基本的な考え方に基づき中央図書館を運営し、図書館施策を活発に展開するため、専門性の確保や業務体制の見直しを進め、職員体制を構築する。  
＜委託を含む業務体制の見直しと整理、職員の専門性確保のための体制構築＞

### 3 基本的な考え方に基づく取組の具体イメージ

#### ①外に開き市民とともに展開する図書館運営



#### 多様な市民や団体が、図書館活動に主体的に関われる基盤をつくる

既存のボランティアや団体も巻き込み、ゆるい枠組みで図書館 について語り合いながら、新しい動きにつなげていく。

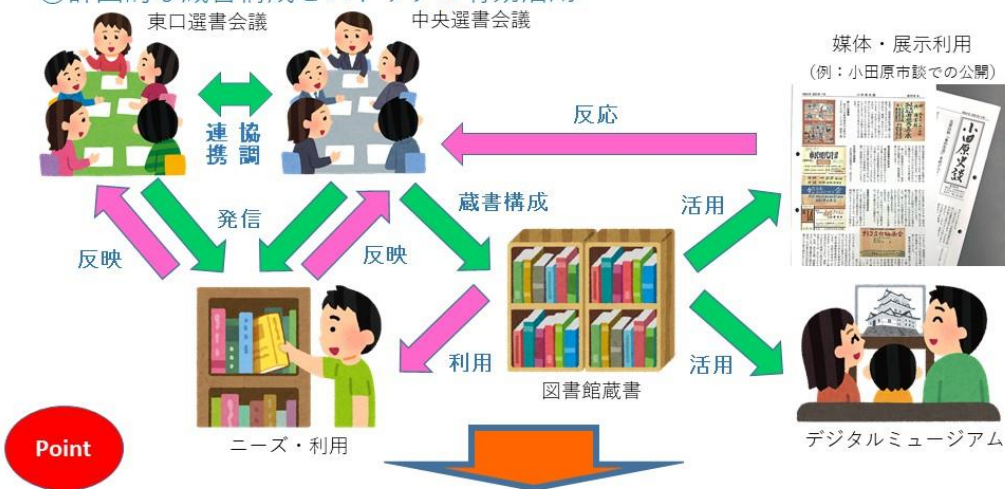
目標事例

つづき図書館 ファン倶楽部 (横浜市都筑図書館)



### 4 基本的な考え方に基づく取組の具体イメージ ②

#### ②計画的な蔵書構成とストックの有効活用



#### ニーズの反映、蔵書の充実、利活用促進、3つの連動から利用の好循環を生み出す

両館が連携した選書会議を中心に、計画的に蔵書の充実を図る。大切なのは利用者の信頼を得ること。



## 5 基本的な考え方に基づく取組の具体イメージ ③

### ③課題解決や価値創造に向けた取組推進

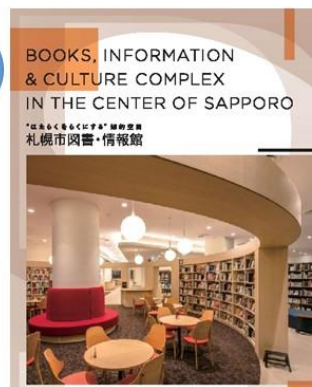
#### 甲州市立 勝沼 図書館

地域に密着した図書館となるべく、「ぶどう・ワイン資料」を絶対的収集資料とする。蔵書12万点中3万点が関連資料。



#### 札幌市 図書・ 情報館

「はたらくをらくにする」をコンセプトに、ビジネス支援に重点を置く。課題解決に役立つため最新情報の提供を行う。



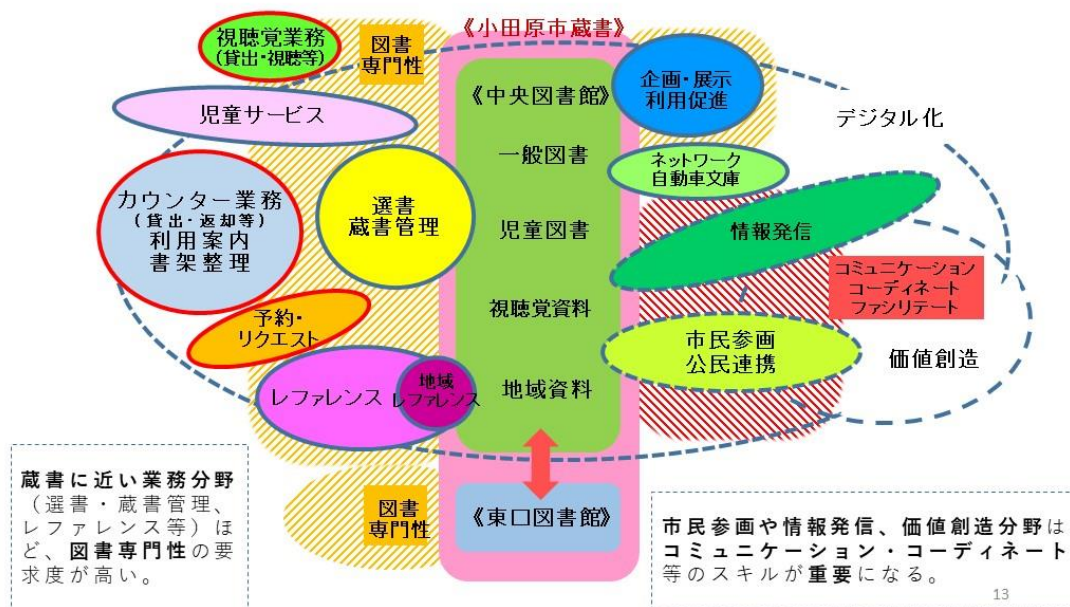
Point

小田原市の特徴を踏まえたトライアルと課題に対するレファレンスを磨き、実績を重ねながら、必要とされる方向性を導き出す

パイロット的に、イノベーション・ラボで東口図書館がビジネス書の配架を開始。①の市民参画の基盤からも、ヒントが生まれる可能性がある。

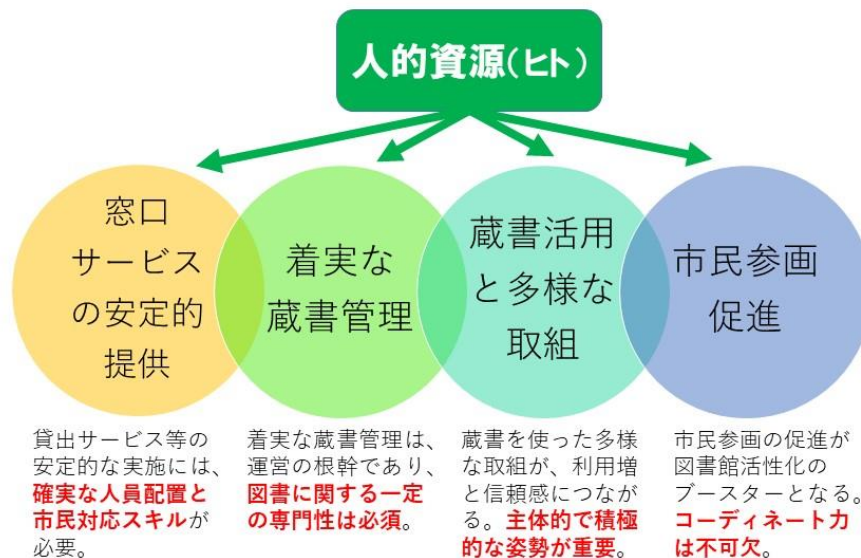
## 6 今後の図書館運営に向けた体制 ①

### ○図書館の業務分野と必要なスキル



## 7 今後の図書館運営に向けた体制 ②

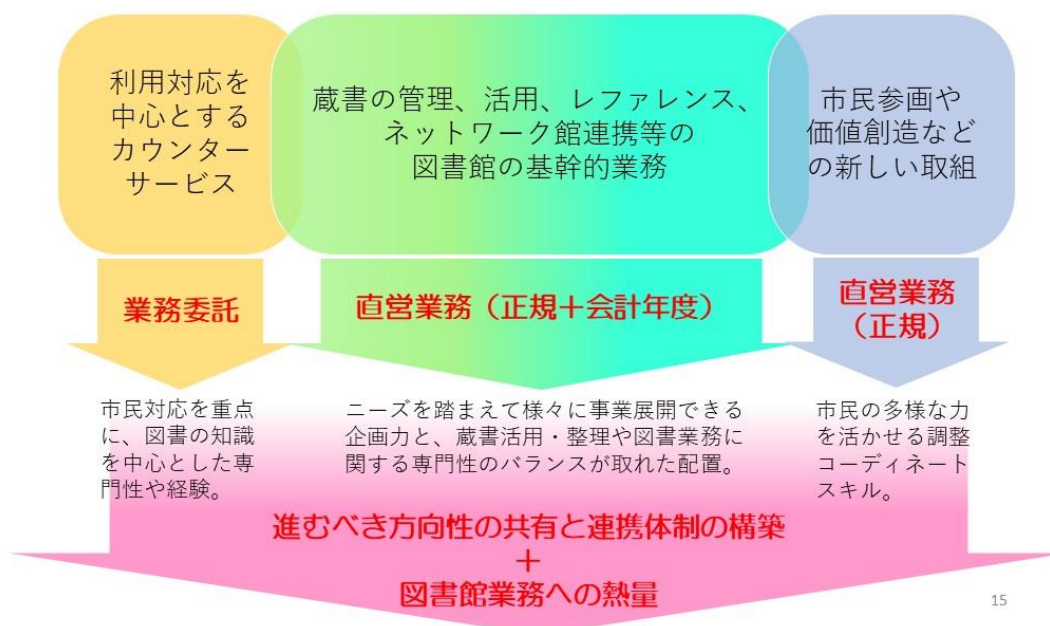
○中央図書館の人的資源に必要な要素



14

## 8 今後の図書館運営に向けた体制 ③

○中央図書館の運営体制の枠組み



15

## 8 小田原市図書館を使った調べる学習コンクール審査員の推薦について

### 1 第7回小田原市図書館を使った調べる学習コンクールの概要

主 催 小田原市文化部図書館、小田原市教育委員会

後 援 公益財団法人図書館振興財団

目 的 身近な疑問や不思議に思うこと、興味があることなどをテーマに、図書館の持つ力(蔵書、検索システム、レファレンスなどの調べる機能など)を活用して調べ、その成果をまとめることで、子どもたちの問題解決能力の育成と図書館の利用促進につなげる。

対 象 小田原市内に在住・在学する小学生(個人でもグループでも可)

募集期間 令和4年8月1日(月)から9月15日(木)まで

### 2 審査会

日 時 令和4年10月27日(木) 午前9時30分から2時間程度

場 所 小田原市立中央図書館 2階 集会室

審査委員

学識経験者(審査委員長)	野 口 武 悟
市 図 書 館 協 議 会	
市 教 育 指 導 課	岩 立 注
市 教 育 指 導 課	小 林 祐 介
図 書 館 長	佐 次 安 一
図 書 館 副 館 長	石 川 雅 明

(敬称略)